

経営協議会の学外委員からの意見を法人運営の改善に活用した取組事例

日付	回数	委員からの意見	日付	回数	回答状況	取り組み内容
24.5.17	第25回	総研大というものが、大学の先生方にはある程度知られていても、学部学生に知られていない。学部学生に総研大の良さをわからせるという広報的な戦略はあるか	25.3.15	第28回	平成25年度から広報室を設置し戦略的に実施することとした。	広報室の設置(平成25年3月)
24.6.19	第26回	総研大の難しいところは、基盤機関と大学が別法人になっている点で、都合良く評価されると大変な事になってしまう。下手すると基盤機関の教員の成果というのが、総研大の成果として、うまくカウントされないという恐れがある。したがってリサーチ・ユニバーシティを目指すに当たっては、戦略というか戦術的にうまくアピールし、総研大の特殊性を十分考慮いただけるような形に、是非、動いて欲しい。	25.3.15	第28回	「総研大の強み指標」を作成した。今後も大学の強み部分を更に強化していくよう努める。	「総研大の強み指標」の作成及び活用
		体系的カリキュラムで行うことは重要であるが、カリキュラムで行うことと、学生自身が研究しながら習得する知識とバランスをとることが大切である。			課程制大学院制度の実質化に向けた学長イニシアティブ事業「人間の総合性と汎用力推進プログラム」等、26年度において新規に2本の特別経費プロジェクトとして申請する。	平成26年度概算要求(特別経費)